

令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果のポイント

1 体力合計点の状況について

[全国の状況]

- ・全国¹の公立学校の体力合計点は、令和5年度の結果と比較すると、小学校男女は、やや下回り、中学校男女はやや上回った。

(全国 小男 52.53 (R5:52.59)、小女 53.92 (R5:54.28)、中男 41.86 (R5:41.32)、中女 47.37 (R5:47.22))

[高知県の状況]

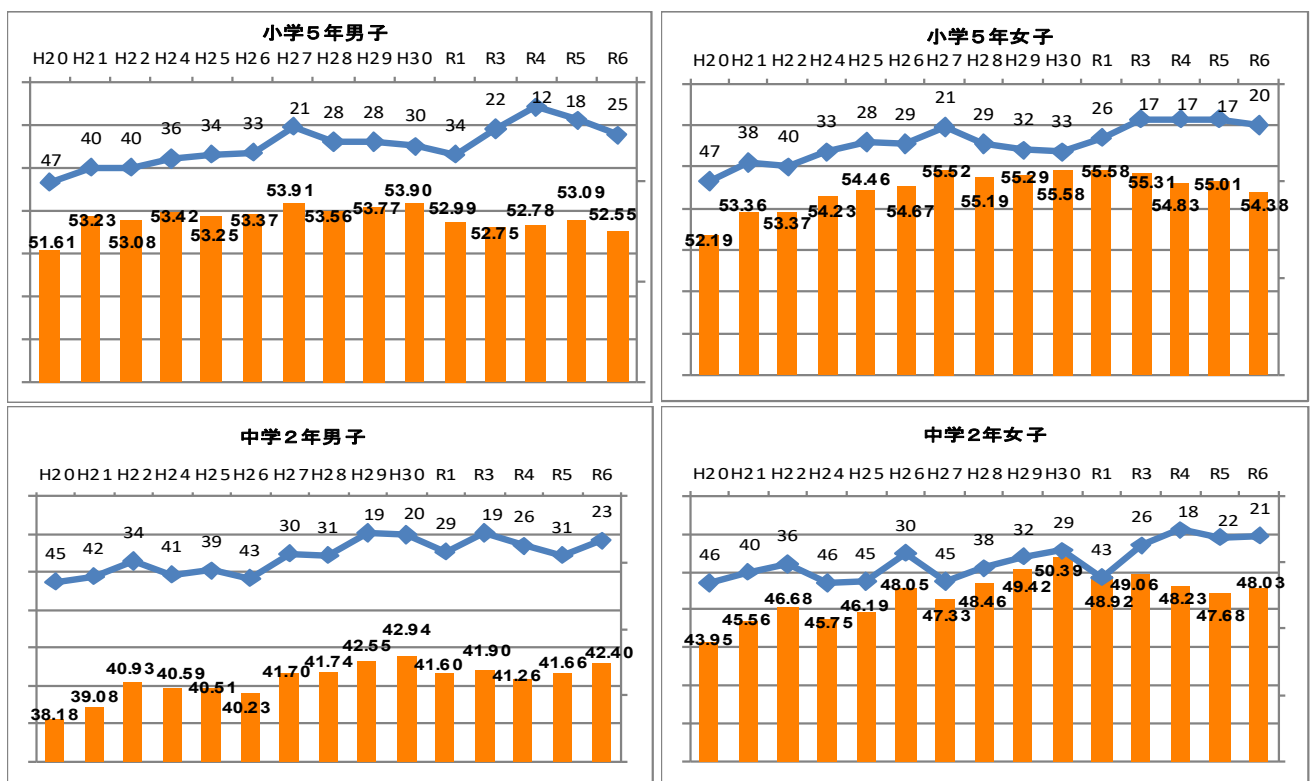
- ・高知県の体力合計点は、令和3・4・5年度に引き続き、小・中学校の男女ともに、全国平均を上回る結果であった。全国順位は、小学校男子が25位 (R5:18位)、小学校女子が20位 (R5:17位)、中学校男子が23位 (R5:31位)、中学校女子は21位 (R5:22位) であった。
- ・令和5年度の県の結果と比較すると、小学校男女はやや下回り、中学校男女はやや上回る結果となった。

(県 小男 52.55 (R5:53.09)、小女 54.38 (R5:55.01)、中男 42.40 (R5:41.66)、中女 48.03 (R5:47.68))

2 総合評価の状況について

- ・高知県の総合評価^{※1}を全国平均と比較すると、小・中学校の男女ともに、上位のA B群の割合は高く、下位のD E群の割合は低い。
- ・また、令和5年度の結果と比較すると、上位のA B群の割合は、中学校男子において増加し、小学校男女、中学校女子は減少した。下位のD E群の割合は、小学校男女は増加し、中学校男子は減少、中学校女子は同じとなっている。^{※1}総合評価：体力合計点のよい方からABCDEの5段階評価で評定した体力の総合評価

【全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果における体力合計点及び全国順位の推移（高知県）】



(棒グラフ：体力合計点 折れ線グラフ：全国順位)

【総合評価の比較】

(1) A B群

(数値は%)

	小男	小女	中男	中女
R6 全国	32.1	35.8	34.7	53.1
R6 県	32.6	39.1	37.9	55.4
R5 県	35.0	40.8	34.6	55.6

※____ は、R6 全国よりも増加 は、R5 県よりも増加

(2) D E群

(数値は%)

	小男	小女	中男	中女
R6 全国	35.9	30.8	30.9	19.2
R6 県	35.0	29.6	28.8	17.9
R5 県	33.8	26.4	31.6	17.9

※____ は、R6 全国よりも減少 は、R5 県よりも減少

3 運動習慣、生活習慣、運動部活動・地域クラブ活動等の状況について

- ・**体育の授業以外における1週間の総運動時間(分)**は、全国と比較すると、小学校女子は上回っているが、小学校男子、中学校男女は下回っている※²。また、令和5年度の本県の結果と比較すると、小学校男女、中学校男女ともに上回っている。※³

※² (小男 542.6 (全国:550.1)、小女 375.8 (全国:331.8)、中男 691.3 (全国:752.7)、中女 480.5 (全国:517.2))

※³ (小男 542.6 (R5:517.0)、小女 375.8 (R5:328.0)、中男 691.3 (R5:686.0)、中女 480.5 (R5:472.3))

- ・**朝食を毎日食べる割合**を全国と比較すると、小学校男子は上回っているが、小学校女子、中学校男女は下回っている。※⁴ また、令和5年度の本県の結果と比較すると、小学校男女、中学校男女ともに上回っている。※⁵

※⁴ (小男 81.9% (全国:81.3%)、小女 78.8% (全国:79.5%)、中男 81.0% (全国:81.6%)、中女 73.3% (全国:74.4%))

※⁵ (小男 81.9% (R5:79.5%)、小女 78.8% (R5:78.4%)、中男 81.0% (R5:78.5%)、中女 73.3% (R5:70.9%))

- ・**1日4時間以上のスクリーンタイム**(平日1日当たりのテレビ、スマートフォン、ゲーム機等による映像の視聴時間)の割合を全国と比較すると、小学校男女、中学校男女ともに上回っている。※⁶ また、令和5年度の本県の結果と比較すると、小学校男女、中学校男女ともに上回っている。※⁷

※⁶ (小男 31.0% (全国:29.7%)、小女 25.5% (全国:25.0%)、中男 33.8% (全国:29.6%)、中女 34.5% (全国:28.5%))

※⁷ (小男 31.0% (R5:30.0%)、小女 25.5% (R5:23.4%)、中男 33.8% (R5:34.4%)、中女 34.5% (R5:33.2%))

- ・**小学生の地域のスポーツクラブへの加入率**を全国と比較すると、男女ともに下回っている。

(小男 59.5% (全国:66.7%)、小女 43.5% (全国:50.9%))

- ・**中学校における学校運動部に所属している割合**を全国と比較すると、男子は0.8%、女子は4.4%下回っている。(中男 67.9% (全国:68.7%)、中女 48.3% (全国:52.7%))

また、**地域クラブ・地域のスポーツクラブに所属している割合**を全国と比較すると、男子は13.6%、女子は7.3%下回っている。(中男 14.0% (全国:27.6%)、中女 9.5% (全国:16.8%))

さらに、**地域クラブ、地域のスポーツクラブに所属している割合について、全国・高知県それぞれ令和5年度の結果との差**を比較すると、まだ大きな変化はない。(令和5年度より全国中学校体育大会に地域クラブが参加可能)

(県中男 14.0% (R5:13.3%)、県中女 9.5% (R5:9.1%)、全国中男 27.6% (R5:25.3%)、全国中女 16.8% (R5:15.5%))

- ・**「体育／保健体育の授業は楽しい」と回答した割合**を全国と比較すると、小学校男子は下回っているが、小学校女子、中学校男女は上回っている。

(小男 72.8% (全国:75.0%)、小女 60.1% (全国:59.5%)、中男 59.2% (全国:57.4%)、中女 41.6% (全国:39.5%))

- ・**「体育／保健体育の授業では、いつも進んで学習している」と回答した割合**を全国と比較すると、小学校男子は下回っているが、小学校女子、中学校男女ともに上回っている。

(小男 62.3% (全国:63.2%)、小女 57.3% (全国:54.7%)、中男 55.2% (全国:48.2%)、中女 45.2% (全国:39.3%))

4 学校の取組について

- ・**「令和5年度に、児童・生徒の体力・運動能力の向上のための学校全体の目標を設定した」**割合を全国と比較すると、小・中学校ともに上回っている。(小 92.9% (全国:83.6%)、中 87.4% (全国 75.1%))

- ・**「体力・運動能力の取組を年間を通して行った」**割合を全国と比較すると、小・中学校ともに上回っている。(小 73.7% (全国:52.2%)、中 64.8% (全国 62.9%))

- ・**「令和5年度の全国体力・運動能力調査、運動習慣等調査の結果を踏まえた取組をしている」**割合を全国と比較すると、小・中学校ともに上回っている。(小 68.9% (全国:56.3%)、中 72.8% (全国:56.2%))

- ・**「体育／保健体育の授業におけるICTの活用」**の割合を全国と比較すると、「毎時間活用している」、「週に1回程度活用している」の割合は、小学校は2.5%下回っており、中学校は23.8%上回っている。

(小 39.9% (全国:42.4%)、中 80.6% (全国 56.8%))

- ・**「体育／保健体育の授業の最後に、学習したことを振り返る活動をいつも取り入れている」**割合を全国と比較すると、小学校は6.5%、中学校は5.0%下回っている。(小 30.1% (全国:36.6%)、中 52.4% (全国:57.4%))

- ・**「授業において、児童・生徒同士で助け合ったり、役割を果たしたりする活動」**の割合を全国と比較すると、「いつも取り入れている」の割合は、小学校は3.5%、中学校は1.7%下回っている。

(小 38.8% (全国:42.3%)、中 50.5% (全国 52.2%))

5 第3期教育大綱・第4期教育振興基本計画における基本目標達成に向けた測定指標について

(1) 体力合計点（目標値はH30全国平均値）

	小5・男	小5・女	中2・男	中2・女
目標値	54.21	55.90	42.32	50.61
H30	53.90	55.58	42.94	50.39
R元	52.99	55.58	41.60	48.92
R3	52.75	55.31	41.90	49.06
R4	52.78	54.83	41.26	48.23
R5	53.09	55.01	41.66	47.68
R6	52.55	54.38	42.40	48.03

- ・小学校男女ともに令和5年度に比べて下回っている。
- ・中学校男子は回復傾向にあり、目標値を上回っている。女子も回復の兆しが見られている。

(2) 体力総合評価D・E群の割合（目標値はH30全国平均値）

	小5・男	小5・女	中2・男	中2・女
目標値	28.8	22.5	27.8	10.8
H30	30.1	23.8	27.6	11.7
R元	34.5	23.9	32.0	14.6
R3	35.8	24.9	29.8	15.4
R4	34.1	28.4	32.3	16.6
R5	33.8	26.4	31.6	17.9
R6	35.0	29.6	28.8	17.9

- ・小学校男女ともに令和5年度に比べてD・E群の割合が増加している。特に女子については、ここ数年で最も割合が高い。
- ・中学校男子は減少、女子は同じである。

(3) 卒業後に自主的に運動やスポーツを行いたいと考えている割合（目標値は当年度の全国平均値）

	中2・男		中2・女	
	県	国	県	国
R元	66.7	70.8	54.9	59.7
R3	57.6	56.4	43.5	43.8
R4	53.9	56.5	42.3	41.7
R5	59.2	59.8	41.7	41.9
R6	58.8	60.2	38.3	39.6

- ・令和3年度の男子、令和4年度の女子のみ目標を達成している。
- ・今年度の県の結果を前年度の結果と比較すると、男女ともに下回っている。特に女子は下降傾向にある。

6 調査結果を受けて

- ・小・中学校男女の体力合計点は4年連続で全国平均を上回っているものの、コロナ禍前のピークであった平成30年度の体力水準には中学校男子を除いて戻っておらず、昨年令和5年度の県の結果と比較すると、小学校男女はやや下回り、中学校男女はやや上回る結果となった。
- ・小学5年生の体力・運動能力が低下している要因の一つとして、児童の運動量の減少が考えられる。このことは、運動習慣等調査において、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を長時間視聴する割合※8が増加傾向にあることが判明しており、また、体育の授業を楽しんでいる割合と体育の授業で進んで学習している割合も減少しており、こうした状況から考えられるところである。
- ・中学校では、各学校における取組の成果が現れ、男子はコロナ禍によって低下した体力が回復傾向にある。また、女子についても平成30年度から続いていた体力低下に一定の歯止めがかけられ、回復の兆しが見られている。
- ・令和7年1月には、スポーツ庁から各学校の詳細なデータが送付される予定である。各市町村教育委員会とも連携し、各学校の現状や課題を分析し、次年度の学校経営計画作成の参考にするなど、本調査の結果を今後の取組に生かしていく。
- ・県教育委員会としては、各学校において行われている授業改善や「こうちの子ども体力・運動能力向上プログラム」を活用した組織的な体力向上の取組の質が高まるよう、引き続き学校を支援していく。同時に、運動や活動の見本動画を作成し、運動の苦手な児童生徒が運動の楽しさや喜びを感じることができるよう取組を進めていく。また、児童生徒がそれぞれの地域において継続的にスポーツができる持続可能な環境が整備されるよう、各市町村における子どものスポーツ環境の整備や中学校における部活動の地域連携・地域移行を支援していく。

※8（平日のスクリーンタイムが1日4時間以上の割合）

	小5・男	小5・女	中2・男	中2・女
R元	26.9	17.1	24.7	22.8
R3	26.9	20.5	28.6	27.9
R4	27.1	22.3	33.2	32.4
R5	30.0	23.4	34.4	33.2
R6	31.0	25.5	33.8	34.5

- ・今年度の中学校男子のみ減少したが、それ以外は、毎年増加している。